

2024年2月5日

## 整形外科に過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Dupuytren(デュピュイトラン)拘縮におけるインテグリンの関与

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 (病院長 渥美 達也)

[研究責任者] 岩崎 倫政、北海道大学医学研究科整形外科学分野、教授

[研究の目的] Dupuytren(デュピュイトラン)拘縮におけるインテグリンというタンパク質の機能解析を行い、本疾患の発症、進行のメカニズムを明らかにすること。

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

岩崎 倫政、北海道大学医学研究科整形外科学分野、教授

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道整形外科記念病院 近藤 真

手稲溪仁会病院 西田 欽也

福山大学 薬学部分子免疫学研究室 重之

[研究の方法]

### ●対象となる患者さん

疾患群：Dupuytren(デュピュイトラン)拘縮で、手掌腱膜切除術を行い、研究用の検体の保管に同意された方。

対照群：特発性手根管症候群患者、糖尿病患者(1型、2型、ステロイド性)、変形性関節症患者、関節リウマチ患者、SLE関節炎患者

### ●利用する検体・カルテ情報

検体：手術時に採取した腱膜・血液

カルテ情報：年齢、性別、診断名、身体所見(手指の疼痛、関節可動域)

対象となる検体は、共同研究機関である福山大学に解析に郵送し解析を行う場合があります。

[研究実施期間]

実施許可日～2026年3月31日

[個人情報の取り扱い]

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 松井 雄一郎(北海道大学大学院歯学研究院)

電話 011-706-5937 FAX 011-706-6054